

宇都宮市立陽南中学校 第2学年生徒質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

市平均と比較して、次の項目などで良好な状況が見られた。()内は市平均とのポイント差。

- 自分は家族の大切な一因だと思う。(+3.0)
 - 自分はクラスの人の役に立っている。(+4.2)
 - 自分には良い所があると思う。(+3.5)
 - 誰に対しても、思いやりの心をもって接している。(+3.7)
 - 授業で分からないことがあると、先生に聞くことができる。(+3.1)
 - 授業では、授業の目標が示されている。(+3.5)
 - 授業の最後に、学習したことを振り返る活動をよく行っている。(+4.1)
- 以上のように、自己肯定感などについて良好な状況が見られた。

一方、次の項目などでは課題が見られた。()内は市平均とのポイント差。

- できるだけ自分ひとりの力で課題を解決しようとしている。(-5.3)
- 疑問や不思議に思うことは、分かるまで調べたい。(-6.0)
- 家で、自分で計画を立てて勉強している。(-10.1)
- 家で、学校の授業の予習をしている。(-7.5)
- 家で、学校の授業の復習をしている。(-9.9)
- 家で、学校や塾で決められた宿題のほかに自分で考えた勉強をしている。(-6.8)
- 家で、勉強するときに、だいたい同じ時刻に取り組むようにしている。(-7.0)

成績上位群ほど肯定的な回答が多く、さらに下位群との差も顕著な項目。()内は上位群と下位群とのポイント差。

- ・学びに対して、自分から取り組んでいる。(32.8)
- ・できるだけ自分ひとりの力で課題を解決しようとしている。(39.0)
- ・疑問や不思議に思うことは、分かるまで調べたい。(40.6)
- ・家で学校や塾で決められた宿題のほかに、自分で考えた勉強をしている。(32.3)

テスト結果では、市・県平均を下回る傾向が見られた。家庭学習の充実が必要と考え、今年度の重点課題として取り組んでいる。

また、基礎問題に比較して活用問題の方が、県との差が大きくなる傾向が見られた。つまり、思考力に課題があると考えられる。質問紙調査でも、自ら考え行動する姿勢に課題があると分析する。社会人と生活していく上でも、指示待ちではなく、自ら考え行動することが大切である。学習への主体性を高めることが学力向上へとつながり、生徒の未来も明るくすると考える。授業はもちろん、特別活動や部活動においても、生徒自身が考えるような働きかけをしていきたい。